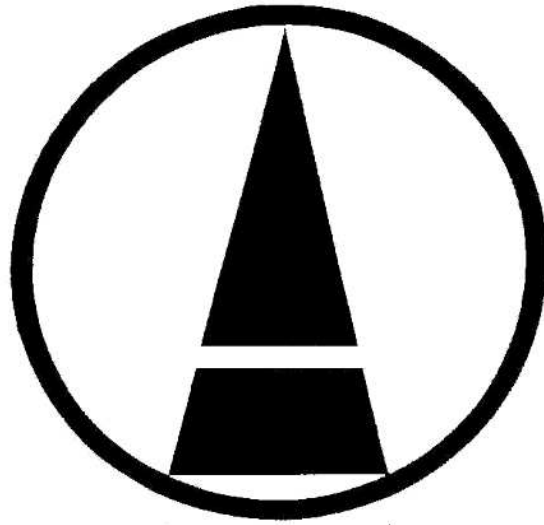


令和8年度  
通常総会

令和8年6月15日(月)  
於：愛媛県県民文化会館



公益社団法人 愛媛県建築士会

## 綱 領

- 1 われらの建築は 人類の幸福のため  
最良の芸術たるべし
- 2 われわれ建築士は 社会の発展のため  
最新の指導者たるべし
- 3 わが建築士会は 会員の向上のため  
最善の団結たるべし

## 建築士会会員倫理規定

社団法人日本建築士会連合会制定  
平成17年9月15日理事会承認  
社団法人愛媛県建築士会制定  
平成18年1月20日理事会承認

公益社団法人日本建築士会連合会および公益社団法人愛媛県建築士会は、建築士の社会的使命と職責の重大性にかんがみ、建築士会会員が遵守する倫理規定を定める。

### 1. 法令等の遵守と品位の保持

建築士会会員は、建築士法を始め関係法令・定款などを遵守し、品性とモラルの向上・保持に努める。

### 2. 知識および技能の維持向上

建築士会会員は、常に建築や地域環境などに関わる知識および技術の研鑽に励み、技能の維持向上に努める。

### 3. 相互の信頼と協力

建築士会会員は、相互に信頼し合い、必要に応じ他の専門家の協力を得て、業務を遂行するよう努める。

### 4. 秘密の保持

建築士会会員は、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

### 5. 説明責任

建築士会会員は、依頼者に対し、その業務に関する十分な説明を行い、理解を得るよう努める。

### 6. 情報の開示

建築士会会員は、建築士としての業務実績、業務範囲および業務能力などを示す情報の開示に努める。

### 7. 地域社会への貢献

建築士会会員は、地域の歴史・文化を守り、良好な景観の形成など、地域社会に貢献するよう努める。

# 令和8年度通常総会次第

## 【総会の部】 16：00～17：20

1. 開会のことば
2. 黙 禱
3. 総会成立宣言
4. 会長あいさつ
5. 議長選出
6. 議事録署名人指名（2名）
7. 議 事
8. 閉会のことば

## 【式典の部】 17：30～18：00

1. 開式のことば
2. 会長式辞
3. 記念品贈呈
4. 会長表彰
5. 会長感謝状贈呈
6. 受賞者代表謝辞
7. 来賓祝辞
8. 来賓紹介
9. 祝電披露
10. 閉式のことば

## 【懇親会の部】 18：10～20：00

# 功労者表彰

## 記念品贈呈者

愛媛県知事表彰受賞 (R7年度)	越智 吉朗 (今 治)
愛媛県知事表彰受賞 (R7年度)	藤川 広治 (八幡浜)
愛媛県知事表彰受賞 (R7年度)	松山 清 (西 予)
日本建築士会連合会会長表彰受賞 (R7年度)	太田 淳一 (西 条)
日本建築士会連合会会長表彰受賞 (R7年度)	松山 清 (西 予)
日本建築士会連合会会長表彰受賞 (R7年度)	糸野 康 (宇和島)

## 会長表彰受賞者

政石 信行 (新居浜)	小林 康人 (西 条)	橋本 康示 (松 山)
水口喜久美 (松 山)	渡邊 道彦 (松 山)	山本 武義 (伊 予)
武田 尚樹 (大 洲)	米澤 祐介 (八幡浜)	兵頭 岩見 (宇和島)

## 会長感謝状贈呈者

尾藤建設株式会社 (本 会)	有限会社石川テント (本 会)
達磨電機工業株式会社 (本 会)	技建工業株式会社 (今 治)
株式会社成武建設 (松 山)	有限会社松田組 (八幡浜)
クリナップ株式会社宇和島出張所 (宇和島)	

## 物故者弔意

河端 伸浩 (新居浜)	長野 信二 (今 治)	山崎 孝則 (今 治)
大上 恵子 (松 山)	松田 健二 (松 山)	梶田 一夫 (宇和島)

(公社) 愛媛県建築士会通常総会提案議題目録

議案番号	審議内容	議 案 名	提 案 理 由	ページ
第1号	議決	令和7年度事業報告及び収支決算について	定款第13条第3号の規定に基づき、令和7年度事業報告及び収支決算について別紙のとおり調整したので総会の議決を求めます。	
		(1) 令和7年度事業報告		1
		(2) 収支決算（計算書類）		
		① 貸借対照表		11
		② 正味財産増減計算書		12
		③ 正味財産増減計算書内訳表		13
		④ 財産諸表に対する注記		14
		⑤ 附属明細書		15
		⑥ 財産目録		16
		⑦ 監査報告書		17
第2号	報告	令和8年度事業計画及び収支予算について	理事会運営規程第2条第2号の規定に基づき、令和8年度事業計画及び収支予算を決定したので報告します。	
		(1) 令和8年度事業計画		19
		(2) 収支予算書		23
第3号	議決	公益認定法改正に伴う定款改正について	外部理事及び外部監事の配置等について、規定したので議決を求めます。	26
第4号	議決	令和8・9年度本会役員（理事・監事）の選任について	定款第23条第1項の規定に基づき、理事及び監事を選任したいので議決を求めます。	28
第5号	議決	入会金及び会費の一部免除について	新規会員獲得の入会促進運動（キャンペーン）を実施したいので議決を求めます。	29

休憩 議事終了 第2回理事会を開催

第6号	報告	令和8・9年度 会長、副会長、常務理事について		30
第7号	報告	令和8・9年度 委員会委員について		31

[参考] 令和8年度建築士会関係行事予定



# 議案第1号 令和7年度事業報告及び収支決算について〔議決〕

## (1) 令和7年度事業報告 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和6年元旦の能登半島地震、同年4月17日の豊後水道地震の影響により増大していた木造住宅診断技術者派遣の申込が沈静化し、当初見込みの半数程度の実績であった。

その他の事業の執行状況は、概ね当初の見込みのとおりである。

### I. 重点施策の実行状況

#### 1. 講習会・研修会の実施（建築士の資質の維持・向上）

建築士定期講習、監理技術者講習、木造住宅耐震（診断・改修設計・改修工事）講習会を実施し、建築士の資質の向上を図った。

#### 2. 健全財政への取組みについて

入会促進キャンペーン（入会金2,000円免除）を実施し、会員増強を図った。（64名入会）

また、若年層の会員増強のため学生会員の創設をした。（令和8年4月1日施行）

経費縮減策としては、会議のweb化や会報誌「いしづち」の電子化を推進することを決定した。

なお、会報誌はR8年度については紙（希望者のみ）と電子の併用、R9年度については電子のみとすることで決定している。

#### 3. 建築士法に基づく建築士免許登録の円滑な運用

改正建築士法に対応しながら、登録申請の事務を円滑に進めた。

#### 4. 継続能力開発（CPD）制度及び専攻建築士制度の社会的活用の推進

県発注建築設計業務における一般競争入札の導入と、CPD制度の活用について要望書を提出した。

県からは、5年後の実施を想定していると回答を得ている。

### II. 個別事業の実施状況

#### 【公益目的事業の活動】

#### 1. 建築士に対する資格付与、研修、講習会に関する事業（公1）

(1) 建築士の資格付与に関する事業を次のとおり行った。

##### 1) 一級・二級・木造建築士試験の実施について

（公財）建築技術教育普及センターから委託を受け、建築士試験業務を実施した。

試験会場	試験区分	実施日	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
愛媛大学	一級学科	令和7年7月27日	161	18	11.2%
	一級設計製図	令和7年10月12日	66	29	43.9%
	二級学科	令和7年7月6日	135	55	40.7%
	二級設計製図	令和7年9月14日	83	41	49.4%
	木造学科	令和7年7月27日	3	1	33.3%
	木造設計製図	令和7年10月12日	2	0	0.0%

##### 2) 建築士免許登録者の管理

ア) 一級建築士登録の受付、申請内容の審査及び登録者の閲覧等に関する業務を実施した。

（日本建築士会連合会からの委託業務）

区 分	件 数
新規免許登録申請	29
登録事項変更・書換え交付申請	5
免許証明書再交付申請	3
携帯型免許証明書への書換え交付申請	6

構造・設備一級建築士交付申請	3
建築士住所等の届出	40
建築士名簿の閲覧	0

イ) 二級・木造建築士登録の受付、申請内容の審査及び免許証明書の発行並びに登録者の閲覧等に関する業務を実施した。(愛媛県知事指定登録機関の業務)

区 分	件 数
新規免許登録申請	44
登録事項変更・書換え交付申請	9
免許証明書再交付申請	6
携帯型免許証明書への書換え交付申請	2
建築士住所等の届出	36
免許登録証明書の発行	2
建築士名簿の閲覧	0

ロ) 専攻建築士の認定

専攻建築士制度業務として、専攻建築士の新規募集案内を行うとともに、申請者のCPD単位の確認及び実務経歴のチェック等に関する業務を実施した。(新規申請 0件 ・更新申請 4件)

## (2) 建築士の資質向上のための研修・講習

1) 建築士等を対象に講習会・研修会等を次のとおり実施した。

令和7年度講習会、研修会等の開催実施状況

名 称	実施日	会 場	受講数(人)	対象者	CPD 単位	備 考
一級/二級/木造建築士 定期講習	7月17日	愛媛県総合科学博物館	29	建築士	6	合計105人
	8月7日	テクスポート今治	18			
	8月26日	建築士会館会議室	20			
	11月11日		18			
	1月15日		20			
地震被災建築物の 応急危険度判定講習会	7月9日	愛媛県生涯 学習センター	27	建築士等	3	愛媛県受託
	2月10日		10			
木造住宅耐震	診断講習会	7月23日	34	建築士	4	愛媛県受託
	改修設計講習会	8月4日	24	建築士	4	
	改修工事講習会	9月12日	34	建築士等	4	
既存住宅状況調査 技術者講習	新規	11月18日	9	建築士	5	
	更新	12月4日	4		2	
建築工事の 「監理技術者講習」	5月22日	建築士会館会議室	3	監理技術者	6	合計 24人
	9月4日		4			
	10月24日		4			
	12月16日		6			
	7月11日	愛媛県歴史文化博物館	7			
伊予銀行本店見学会	5月19日	伊予銀行本店	23	会員限定	1	教育・事業委員会/ 女性委員会
	5月20日		18			
BIMで何ができる？勉強会	8月22日	建築士会館会議室	16	会員限定	2	教育・事業委員会
一級建築士試験「設計製図試験対策」実例見学会	9月30日	四国中央市役所	18	受験者		青年委員会
愛媛県木材青年協議会・愛媛県建築士会合同セミナー	2月7日	二番町ホール	16	会員他	2	青年委員会
川端寛文講演会「防災まちづくりから新しい展開へ」	2月21日	愛媛県県民文化会館	19	会員他	2	青年委員会
曳家 岡本直也講演会	11月3日	愛媛県県民文化会館	37	会員他	1	女性委員会

2) 歴史的建造物保全活用資格者（ヘリテージマネージャー）スキルアップ講座の実施

	実施日	講義内容	講師	受講者
1	8月30日	(四国中央市) 社寺建築の歴史、設計術、規矩術、修理 メンテナンスの技術 上分神社 本殿修理の見学	愛媛県建築士会HM 合田 純	13
2	11月15日	(伊予市) 宮内家と灘町の成り立ち、郡中の歴史 宮内家住宅の基礎調査(第1地報告書) 宮内家見学、郡中の街歩き	(一社)まちの縁側「ミュゼ灘屋」 代表 門田 眞一 愛媛県建築士会HM 片岡 晶子 " 永井 由起 " 宮内 健志	11
3	1月24日	(宇和島市) 西村酒造修理工事現場見学 (調査方法、図面の書き方、見積方法、職人選定と 技法) 津島町岩松重要伝統的建造物群保存地区町並み 見学(岩松の歴史、町並み保存の歴史他)	愛媛県建築士会HM協議会 副会長 酒井 純孝 愛媛県建築士会HM 大塚 志織	8

3) C P D 単位登録事業

研修会・講習会の継続能力開発C P D の単位登及びC P D 単位証明発行業務を次のとおり行った。

種 類	件数	
C P D 初期登録	64	
C P D カード発行	新規	64
	再発行	12
C P D データ管理	278	
C P D プロバイダー登録	1	
プログラム審査	92	
C P D プログラム自己申請	0	
C P D 証明書発行	583	

・建築C P D 情報提供制度((公財)建築技術教育普及センターが実施)登録件数 357件

2. 地域住民、地域団体を対象に、建築に関する相談、助言、調査、助成等に関する事業(公2)

(1) 地域貢献事業

建築士の努力を広く県民に周知するため、地域貢献事業を次のとおり実施した。

1) 「建築士の日」の行事

- ① 四国中央支部 ・住宅なんでも相談会及び空き家・空き地問題無料相談会(7月26日)
- ② 新居浜支部 ・建築相談会&コースター作り(10月26日)、ベンチ設置(11月27日)
- ③ 西条支部 ・高須海岸漂流ごみ等撤去清掃(7月6日)
- ④ 今治支部 ・小学生対象土壁のおはなし会&野菜蔵づくりワークショップ(7月27日)
- ⑤ 松山支部 ・小学生対象、家づくり体験「模型家づくり体験教室」(8月3日)
- ⑥ 伊予支部 ・建築士アピール運動：伊予彩祭(7月27日)、まさき町夏祭り(8月3日)
- ⑦ 大洲支部 ・高校生対象「臥龍山荘を建築士と伴に見直そう」(7月28日)
- ⑧ 八幡浜支部 ・地震写真展、建築クイズ、建築無料相談会：新町商店街(7月12日)
- ⑨ 西予支部 ・耐震リフォーム達人塾市ぐるみ勉強会(7月3日)
- ⑩ 宇和島支部 ・目指せ建築士 宇和島タワーをつくろう！(7月21日)

2) 木造住宅耐震診断技術者派遣業務

- ・市町から委託を受け、木造住宅耐震診断技術者を派遣した。  
(市町からの委託件数及び耐震診断技術者派遣件数：408件)

(2) 高校生の「建築甲子園」表彰事業

県内の工業高等学校(建築課)に在学する生徒を対象に表彰等に事業を次のとおり行った。

①選抜賞 松山工業高等学校(3年生)タイトル：間～けん～

※日本建築士会連合会(全国選手権大会)へ提出した結果、奨励賞を受賞した。(応募1件)

(3) 文化財・まちづくりに関する調査研究、情報提供に関する事業

古建築の実測調査及び図面を作成し、その情報を会報誌に掲載した。

- ・調査物件 村の駅五本松(砥部町)：令和7年10月19日実施(5人参加)3月号掲載

(4) 建築に係る相談・助言及び調査等に関する事業

無料住宅相談窓口について

主な相談内容は住宅建設トラブル、行政の処分に対する相談等であった。

**【収益事業等】**

**3. 建築士会館管理及び賃貸事業(収1)**

(1) 会館の使用状況

- ・1階 貸会議室：本会 48回、松山支部及び事務所協会他 15回使用(本会事務局が管理)
- ・2階 事務所：当会の事務局が使用
- ・3階 事務所：愛媛県建築士事務所協会へ賃貸

建物概要

階	用途	使用者状況	床面(m <sup>2</sup> )	月賃料(共益費除く)
1	貸会議室	貸会議室として貸出(定員：30名)	48.74	19,800円/日
2	事務所	愛媛県建築士会	55.99	—
3	事務所	愛媛県建築士事務所協会	55.99	124,300円/月

(2) 管理の状況

- ・当会館は、令和元年5月に改築工事が完了し、適切な管理に努めている。
- ・1階会議室は、プロジェクター、スクリーンの設備を設けていることから講習会での使用や、松山支部、愛媛県建築士事務所協会他へ貸出を行い収益を上げた。
- ・web会議用設備を導入したので、レンタルによる収益を見込んでいる。

**4. 広告掲載・図書販売等に関する事業(収2)**

- ・会報誌、ホームページ(バナー広告)の募集を行い広告掲載料の増加に努めた。
- ・建築専門図書等の販売を行った。書籍販売について、会報誌、ホームページに掲載し図書販売促進に努めた。

**5. 会員事業(他1)**

(1) 本事業の財源は会員の会費を当てており、主な使途は連合会会費、会員への会誌の発行及び発送費、各委員会旅費に支出しており、会員サービスの低下にならないように努めた。

(2) 任意団体支部へ公益事業、会員増強及び支部運営の為の事業経費を交付した。

(3)会員の福利増進に関する事業を次のとおり行った。

- ① 全国大会「おおさか大会」（大阪市 9月18日 78人参加）
- ② 建築士事務所協会合同ゴルフ大会（喜多郡内子町 5月14日 67人参加）
- ③ 第21回ソフトバレーボール大会（喜多郡内子町 11月8日 93人参加）
- ④ 日本建築士会連合会のグループ保険及び共済補償への協力

## 6. 法人管理

### (1)通常総会

開催日	場所	議事事項
6月20日 通常総会	愛媛県民 文化会館	令和6年度事業報告及び収支決算について（計算書類） 令和7年度事業計画及び収支予算について 入会金及び会費の一部免除について

### (2)理事会

開催日	場所	議事事項
5月16日 第1回	建築士会 会議室	1) 会員入会の承認及び会員の動向について 2) 令和6年度事業報告及び収支決算について（計算書類） 3) 令和7年度通常総会の開催について 4) 学生会員創設に伴う「入会及び退会並びに会費に関する規程」の改正について 5) 支部賛助会員感謝状贈呈について
8月8日 第2回	建築士会 会議室	1) 会員入会の承認及び会員の動向について 2) 令和6年度地域貢献活動委託費実績報告及び令和7年度地域貢献委託費について
11月14日 第3回	建築士会 会議室	1) 会員入会の承認及び会員の動向について 2) 令和8年度予算等協議について 3) 本会と建築士事務所協会間の相互会員に係る覚書締結について 4) 愛媛大学建築コース設置に伴う協力について 5) 学生会員関連事務手続きについて
1月29日 第4回	ネストホテル 会議室	1) 会員入会の承認及び会員の動向について 2) 学生会員関連手続きについて
3月3日 第5回	書面	1) 調整基金積立資産の処分について
3月24日 第6回	WEB	1) 令和8年度事業計画及び予算等について 2) 会員入会の承認及び会員の動向について 3) 公益認定法改正に伴う定款外関連規定の改正について 報酬規程及び理事会運営規程の改正について 4) 旅費規程の改正について 5) 県に対する「CPD情報提供制度活用要望書」の提出について 6) 会議のWEB化の促進について 7) 入会及び退会並びに会費に関する規程の改正について 8) 建築5団体災害協定書運用規程の策定(案)について

## 7. 委員会活動の促進として以下のことを行った。

### (1) 総務・企画委員会

開催日 4月21日、3月6日

審議事項 予算、決算の調整について、通常総会の運営、全国大会ツアー企画等

- ・事務所協会合同親睦ゴルフコンペ（愛媛ゴルフ倶楽部） 5月14日 参加67人
- ・えひめ暮らしと住まいフェア（アイテムえひめ）10月25～26日 住宅相談員1人（相談件数4件）
- ・愛媛県住宅建設振興協議会に出席（7月31日、9月11日）

### (2) 教育・事業委員会

開催日 8月22日

審議事項 年間予定及び見学会計画、試験監理員説明、講習講師の分担

- ・伊予銀行本店見学会 5月19～20日（参加：会員限定41人）
- ・BIMで何が出来る？勉強会 8月22日（講師：玉澤和善氏 参加16人）
- ・一級、二級、木造建築士 試験監理員
- ・木造住宅耐震診断関係講習会、応急危険度判定士養成講座 講師

### (3) 情報・広報委員会

開催日 4月4日、5月30日、6月6日、7月25日、8月2日、9月26日、10月3日、  
11月28日、12月5日、1月30日、2月5日、3月27日

審議事項 会報いしづち企画、編集、校正、ホームページ更新

### (4) 文化財・まちづくり委員会

開催日 [全体会議] 7月30日、12月18日、3月24日

[各部会会議] 4月26日、5月12日、5月26日、12月10日、1月14日、2月21日、2月24日

審議事項 各部会の活動に向けて、見学会計画、景観写真コンテスト計画等

- 〈伊予市遊び場PJ〉現地勉強会 2月28日 参加2人
- 〈建築市民講座〉建築市民文化講座2026inいまばり 3月14日 参加20人
- 〈建築調査〉村の駅五本松（伊予郡砥部町） 10月19日 調査員5人
- 〈景観写真コンテスト〉建築を含む景観写真のコンテスト 令和8年5月15日まで延長

《上部会議等出席》

中四国まちづくり委員長会議（岡山） 11月29～30日 峰岡委員長

第54回全国まちづくり委員長会議（宮城） 1月30～31日 峰岡.花岡.眞田井

第12回HMネットワーク協議会総会（大阪） 9月19日 峰岡委員長

全国HM運営委員会（WEB） 12月11日、2月9日、3月31日 峰岡.花岡

#### ・ヘリテージマネージャー協議会

〈調査・申請〉

東温市一畳庵登録有形申請調査 調査員(ヘリテージマネージャー) 9人

松山市中矢家登録有形申請調査 調査員(ヘリテージマネージャー) 6人

東温市坂本家登録有形申請調査 調査員(ヘリテージマネージャー) 6人

〈HM講師派遣〉

花岡直樹（1月10日、山口県）、峰岡秀和（2月7日、高知県）

### (5) 青年委員会

開催日 7月5日、8月9日、10月11日、12月20日、3月14日

審議事項 見学会、講演会、スポーツ大会等計画及び役割分担

- ① 一級建築士設計製図試験対策『庁舎』実例見学会（四国中央市）8月30日 参加18人

- ② 若手建築志(士)交流会in下関 (山口) 10月18～19日 武智、遠藤
- ③ 支部対抗ソフトバレーボール大会 優勝 四国中央支部 (内子町)11月8日 参加93人
- ④ 愛媛木材青年協議会・愛媛県建築士会合同セミナー 2月7日 参加28人
- ⑤ 防災まちづくりから新しい展開へ -建築士会・建築士とともに築く新しい未来 -  
講師：川端寛文氏 2月21日 参加19人
- ⑥ とびだせ建築士in東予高校「橋をつくろう」 2月16日 建設工学科1年生15人

《上部会議等出席》

- ・青年・女性建築士の集い中四国ブロック大会(岡山) 6月14～15日 参加24人
- ・中四国ブロック青年・女性建築士協議会第1回合同理事会(岡山) 6月15日 武智委員長他
- ・中四国ブロック青年・女性建築士協議会第2回合同理事会(岡山) 11月22日 武智委員長他
- ・中四国ブロック第3回青年理事会(岡山) 1月31日 武智委員長他
- ・全国青年委員長会議 (愛知) 3月8日 武智、遠藤
- ・河原デザイン・アート専門学校教育課程編成委員会 11月18日、3月17日 武智委員長

(6)女性委員会

開催日 5月15日、7月5日、1月31日、3月30日

審議事項 各種勉強会、セミナー等計画、役割分担他

- ① 伊予銀行本店見学会 (松山市：会員限定) 5月19～20日 参加41人
- ② 曳家 岡本直也講演会 (愛媛県県民文化会館) 11月3日 参加37人
- ③ 岩松の町並み散策・見学会 (宇和島市津島町) 11月29日 参加14人

《上部会議出席》

- ・青年・女性建築士の集い中四国ブロック大会(岡山) 6月14～15日 参加3人
- ・中四国ブロック青年・女性建築士協議会第1回合同理事会(岡山) 6月14日 永井委員長他
- ・第34回全国女性建築士連絡協議会(山形) 7月19～20日 参加：現地3人、WEB3人
- ・中四国ブロック青年・女性建築士協議会第2回合同理事会(岡山) 11月22日 永井委員長他

(7)常設委員長会

開催日 2月17日

審議事項 各委員会事業計画及び予算、運営内容確認

(8)地域貢献活動団体助成事業運営委員会

開催日 5月28日

審議事項 令和6年度完了報告審査

(9)会館運営委員会

開催日 12月15日

審議事項 建築士会館の建設に係る銀行借入金の償還状況

(10)建築甲子園委員会

開催日 10月10日

審議事項 応募作品の審査、選抜作品の決定

## 8. 地震被災建築物応急危険度判定活動について

### ◆応急危険度判定士の招集に関する協定について

愛媛県知事と本会は、[愛媛県地震被災建築物応急危険度判定士の招集に関する協定]を平成16年9月14日締結し、本会において地震災害時における応急危険度判定士の招集を行うこととしている。  
また、ブラストメールを利用した招集訓練を行い、送受信が問題なく行えることを確認した。  
引き続き、判定士に対するブラストメールの登録を働きかけることとする。

### ◆愛媛県建築士会応急危険度判定

緊急連絡体制（令和8年4月1日現在）

愛媛県 建築住宅課	建築士会 会長 尾藤淳一 副会長 松山 清 副会長 花岡直樹	四国中央支部長 岸 良一	34 人
		新居浜支部長 宮崎 秀俊	25 人
		西条支部長 越智 忠美	43 人
		今治支部長 曾我部 準	34 人
		松山支部長 花岡 直樹	196 人
		伊予支部長 窪田 博文	33 人
		大洲支部長 仲尾 和彦	20 人
		八幡浜支部長 藤川 広治	17 人
		西予支部長 山内 真一	10 人
		宇和島支部長 石川 淳	54 人

◆表中人数は、建築士会会員数を示す。

計 466 人

◆愛媛県下判定士総数（R8. 4. 1現在） 1,002人

◆愛媛県主催 被災建築物応急危険度判定実地訓練 8月20日（水）

東温市田窪の田窪第二団地で実施され、判定士21人（うち本会会員11人）の参加があった。

## 9. その他の事業

### (1) 会議出席

- ・ 建築士会連合会総会 6月17日（東京）
- ・ 建築士会連合会理事会、士会長合同会議 5月29日（東京）、6月17日（東京）、9月18日（大阪）、1月15日（東京）、3月12日（WEB）
- ・ 全国職員会議 2月20日（東京）
- ・ 中四国ブロック会長会議 6月26～27日（岡山）、11月21日（岡山）、2月27日（岡山）
- ・ 中四国ブロック事務局長会議 9月26日（岡山）
- ・ 建築士登録機関連絡協議会意見交換会 9月30日（岡山）
- ・ 中国四国ブロック事務局職員会議 11月6～7日（岡山）

### (2) 各団体と連携し設置された協議会等に参加し、活動した。

- ・ えひめ暮らしと住まいフェアへの協力（愛媛県住宅建設振興協議会）
- ・ 木造住宅の耐震診断・改修の促進への協力（愛媛県建築物耐震改修促進連絡協議会）
- ・ 建築5団体連携協議会参加
- ・ 愛媛県建築物安心安全マネジメント協議会参加
- ・ 愛媛県空き家対策ネットワーク参加
- ・ 愛媛県土業連絡協議会への参加

## 10. 会員の状況

### (1) 会員の状況

単位：人

年 月 日	正会員	準会員	合 計	賛助会員	
令和7年3月31日	1,157	214	1,371	60	
令和8年3月31日現在	1,135	232	1,367	65	
増 減	入会者数	40	24	64	5
	退会者数	-63	-5	-68	0
	準会員→正会員	1	-1	0	-
	差引増減	-22	18	-4	5

・非会員CPD登録者 281人

### (2) 支部別会員の動向

単位：人

支部	令和7年3月31日				令和8年3月31日現在			
	正会員	準会員	合 計	賛助会員	正会員	準会員	合 計	賛助会員
四国中央	94	7	101	-	89	9	98	-
新居浜	67	17	84	-	63	18	81	-
西 条	100	19	119	-	107	22	129	-
今 治	113	14	127	-	105	17	122	-
松 山	480	112	592	-	477	112	589	-
伊 予	68	6	74	-	66	6	72	-
大 洲	53	10	63	-	52	10	62	-
八幡浜	46	17	63	-	46	17	63	-
西 予	28	2	30	-	28	2	30	-
宇和島	108	10	118	-	102	19	121	-
本 会	-	-	-	60	-	-	-	65
合 計	1,157	214	1,371	53	1,135	232	1,367	65

### (3) 過去5ヵ年間の会員の動向

単位：人

	R4年3月31日	R5年3月31日	R6年3月31日	R7年3月31日	R8年3月31日	前年比
正会員	1,264	1,230	1,206	1,157	1,135	-22
準会員	170	185	208	214	232	+18
計	1,434	1,415	1,414	1,371	1,367	-4
賛助会員	53	53	53	60	65	+5

## 11. 役員状況（令和7年度）

役 職	氏 名	支 部
会 長 (代表理事)	尾藤 淳一	四国中央
副会長 (業務執行理事)	松山 清	西 予
副会長 (業務執行理事)	花岡 直樹	松 山
常務理事 (業務執行理事)	宮崎 秀俊	新居浜
常務理事 (業務執行理事)	石川 淳	宇和島
常務理事 (業務執行理事)	池内 誠喜	会長推薦
理 事	岸 良一	四国中央
理 事	越智 忠美	西 条
理 事	曾我部 準	今 治
理 事	井上 竜治	松 山
理 事	窪田 博文	伊 予
理 事	仲尾 和彦	大 洲
理 事	藤川 広治	八幡浜
理 事	武智 良太	青年委員会
理 事	永井 由起	女性委員会
理 事	大塚美由紀	会長推薦
理 事	大西 勝秀	会長推薦
理 事	青陽 孝昭	会長推薦
監 事	波頭 陽一	今 治
監 事	相原 昌彦	松 山

（期間：令和7年6月20日～令和8年6月15日）

## 12. 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

## ①貸借対照表

令和8年3月31日現在

※千円単位で四捨五入している。(単位：千円)

科 目	R8.3.31現在	R7.3.31現在	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	4,396	4,155	240
未収金	4,094	5,824	△ 1,730
未収会費	72	150	△ 78
流動資産合計	8,562	10,129	△ 1,567
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	200	200	0
基本財産合計	200	200	0
(2) 特定資産			
調整基金積立資産	9,191	11,167	△ 1,976
退職給付引当資産	7,830	7,630	201
周年事業積立金	1,997	1,993	4
地域貢献引当資産	3,143	3,679	△ 536
預敷金引当預金	367	366	1
特定資産合計	22,529	24,836	△ 2,307
(3) その他固定資産			
建物	38,204	39,472	△ 1,268
土地	15,000	15,000	0
建物附属設備	9,638	10,792	△ 1,154
一括償却資産	60	120	△ 60
什器備品等	170	214	△ 43
その他固定資産合計	63,072	65,598	△ 2,526
固定資産合計	85,801	90,633	△ 4,833
<b>資産合計</b>	<b>94,362</b>	<b>100,762</b>	<b>△ 6,400</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	6,789	5,547	1,242
預り金	309	950	△ 641
流動負債合計	7,098	6,496	601
2. 固定負債			
長期借入金	47,288	49,880	△ 2,592
退職給付金引当金	8,014	7,630	384
会員借入金	1,730	1,730	0
預り敷金	366	366	0
固定負債合計	57,398	59,606	△ 2,208
<b>負債合計</b>	<b>64,496</b>	<b>66,102</b>	<b>△ 1,607</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
会員寄付金(地域貢献)	3,143	3,679	△ 536
周年事業積立金	1,997	1,993	4
指定正味財産合計	5,140	5,672	△ 532
(うち特定資産への充当額)	(5,140)	(5,672)	(△532)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(200)	(200)	0
(うち特定資産への充当額)	(9,558)	(11,534)	(△1,976)
<b>正味財産合計</b>	<b>29,867</b>	<b>34,660</b>	<b>△ 4,793</b>
負債及び正味財産合計	94,362	100,762	△ 6,400

## ②正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

※千円単位で四捨五入している。(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益 (受取利息)	18	9	9	
特定資産運用益 (受取利息)	48	15	33	
<b>受取会費</b>	<b>24,131</b>	<b>24,648</b>	<b>△ 517</b>	
正会員費	20,727	21,478	△ 751	会員数減少
準会員費	2,694	2,500	194	会員数増加
賛助会員費	710	670	40	
<b>事業収益</b>	<b>41,509</b>	<b>52,784</b>	<b>△ 11,275</b>	
受託収入	36,323	46,136	△ 9,813	木造住宅耐震診断派遣業務の減少 (787件→408件)
図書等販売収入	418	436	△ 18	
講習会収入	578	1,918	△ 1,339	
手数料収入	1,835	2,073	△ 238	
会報等掲載料収入	633	525	107	会報誌広告、チラシ頒布費
賃貸料	1,722	1,696	26	建築士事務所協会
<b>受取配当金</b>	<b>16</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	
<b>受取連合会講習会補助金</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>0</b>	建築士の日の行事補助金
<b>指定正味財産からの振替額</b>	<b>543</b>	<b>43</b>	<b>501</b>	
<b>雑収益</b>	<b>566</b>	<b>587</b>	<b>△ 21</b>	
法人会計雑収入等	377	405	△ 28	
貸会議室収入	189	182	7	建築士会館1階会議室貸出
<b>受取寄附金</b>	<b>210</b>	<b>150</b>	<b>60</b>	借入金返済への寄附 (2社、1名)
<b>経常収益計</b>	<b>67,141</b>	<b>78,350</b>	<b>△ 11,209</b>	
(2) 経常費用				
<b>(人件費)</b>	<b>15,222</b>	<b>15,797</b>	<b>△ 575</b>	
給料・手当	8,762	9,127	△ 364	職員給与
役員報酬	3,941	3,944	△ 3	事務局局長給与
法定福利費	2,134	2,191	△ 57	
退職給付費用	384	535	△ 151	
<b>(経費)</b>	<b>56,178</b>	<b>69,104</b>	<b>△ 12,926</b>	
派遣耐震診断費	28,005	37,674	△ 9,669	木造住宅耐震診断派遣業務の減少 (787件→408件)
連合会負担金	4,774	4,871	△ 97	連合会への会費 (@290円)
地域貢献活動委託費	4,032	4,078	△ 46	
通信運搬費	2,845	3,001	△ 156	
減価償却費	2,526	2,526	0	
法人・住民税・租税公課	2,444	2,627	△ 183	法人税・消費税等
会議費	2,125	3,385	△ 1,260	総会、理事会、委員会
旅費交通費	1,823	1,787	36	理事会、委員会
図書印刷費	1,528	1,791	△ 263	
消耗品費	1,043	800	243	コピー用紙・リース料金等
図書等仕入費	1,018	1,253	△ 235	講習会テキスト、販売用契約約款等
諸謝金・支払報酬費	742	1,177	△ 435	講師料・税理士報酬
全国大会負担金	581	774	△ 193	おおさか大会補助 78名参加
保守点検費	509	559	△ 50	エレベータ保守点検・警備保障・消防設備・受水槽点検
水道光熱費	429	426	3	
慶弔交際費	410	435	△ 25	他団体総会祝儀及び会員への香典
支払利息	341	358	△ 16	
他団体会費・中四国ブロック会	316	316	0	
支払手数料・保険料・雑費	241	304	△ 63	ゴミ回収費・会費口座引落インターネットバンキング手数料等
CPD負担金	205	182	23	
二級・木造カード等作成費・システム利用料	180	205	△ 25	建築士等閲覧等業務用PC利用料
協議会負担金	57	75	△ 18	
地域団体助成金	7	502	△ 495	
<b>経常費用計</b>	<b>71,399</b>	<b>84,900</b>	<b>△ 13,501</b>	
当期経常増減額	△ 4,258	△ 6,550	2,292	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
前期損益修正益	48	479	△ 431	
経常外収益計	48	479	△ 431	
(2) 経常外費用				
貸倒損失	51	509	△ 458	
経常外費用計	51	509	△ 458	
当期経常外増減額	△ 3	△ 31	27,504	
当期一般正味財産増減額	△ 4,261	△ 6,581	2,319	
一般正味財産期首残高	28,988	35,568	△ 6,581	
一般正味財産期末残高	24,727	28,988	△ 4,261	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
周年事業積立	4	1	3	
一般正味財産への振替額	△ 536	△ 40	△ 496	
当期指定正味財産増減額	△ 532	△ 39	△ 493	
指定正味財産期首残高	5,672	5,711	△ 39	
指定正味財産期末残高	5,140	5,672	△ 532	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>29,867</b>	<b>34,660</b>	<b>△ 4,793</b>	

③正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

※千円単位で四捨五入している。(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計 (管理費)	合計
	公1	公2	共通	計	収1	収2	共益	計		
	資格付与 能力開発	地域貢献			会館	広告・図書	会員事業			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取利息	0	7	0	7	5	0	0	5	54	66
利息	0	7	0	7	5	0	0	5	54	66
受取会費	0	0	8,084	8,084	0	0	8,084	8,084	7,963	24,131
正会員費	0	0	6,944	6,944	0	0	6,944	6,944	6,840	20,727
準会員費	0	0	902	902	0	0	902	902	889	2,694
賛助会員費	0	0	238	238	0	0	238	238	234	710
事業収益	8,345	30,249	0	38,594	0	560	0	560	0	39,154
受託収入	6,074	30,249	0	36,323	0	0	0	0	0	36,323
図書等販売収入	0	0	0	0	0	418	0	418	0	418
講習会収入	578	0	0	578	0	0	0	0	0	578
手数料収入	1,693	0	0	1,693	0	142	0	142	0	1,835
会報等掲載料収入	0	0	0	0	0	633	0	633	0	633
賃貸料	0	0	0	0	1,722	0	0	1,722	0	1,722
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
連合会受取補助金	0	100	0	100	0	0	0	0	0	100
受取寄附金	0	543	0	543	0	0	0	0	0	543
指定正味財産からの振替額	0	543	0	543	0	0	0	0	0	543
雑収益	236	0	0	236	189	0	19	208	122	566
法人会計等雑収入	236	0	0	236	0	0	19	19	122	377
貸会議室収入	0	0	0	0	189	0	0	189	0	189
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	210	210
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	210	210
経常収益計	8,581	30,900	8,084	47,564	1,916	1,193	8,103	11,211	8,366	67,141
(2) 経常費用										
(人件費)	11,607	966	0	12,573	1,716	140	394	2,250	398	15,222
給料・手当	6,589	727	0	7,317	981	140	193	1,314	131	8,762
役員報酬	3,129	138	0	3,267	457	0	126	583	91	3,941
法定福利費	1,600	85	0	1,686	235	0	64	299	149	2,134
退職給付費用	288	15	0	303	42	0	12	54	27	384
(経費)	5,445	31,361	2,718	39,524	2,706	240	8,752	11,698	4,955	56,178
耐震診断派遣業務	0	28,005	0	28,005	0	0	0	0	0	28,005
連合会負担金	2,673	286	0	2,960	0	0	716	716	1,098	4,774
地域貢献活動委託費	0	1,983	0	1,983	0	0	2,048	2,048	0	4,032
通信運搬費	159	190	0	349	2	0	2,234	2,236	260	2,845
減価償却費	0	0	643	643	1,397	44	44	1,485	397	2,526
租税公課・法人税・住民税	0	0	1,845	1,845	452	47	10	508	91	2,444
会議費	236	68	0	304	0	0	405	405	1,416	2,125
旅費交通費	250	375	0	625	32	0	1,000	1,031	166	1,823
図書印刷費	30	302	0	332	0	0	1,163	1,163	33	1,528
消耗品費	401	105	0	506	50	0	284	334	203	1,043
図書等仕入費	884	0	0	884	0	134	0	134	0	1,018
全国大会負担金	0	0	0	0	0	0	581	581	0	581
保守点検費	0	0	123	123	296	8	8	312	74	509
水道光熱費	33	9	0	42	237	0	132	369	18	429
慶弔交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	410	410
諸謝金・支払報酬費	338	30	0	368	0	0	0	0	374	742
支払利息	0	0	85	85	193	6	6	205	51	341
CPD負担金	205	0	0	205	0	0	0	0	0	205
他団体年会費・中四国会費	0	0	0	0	0	0	120	120	196	316
システム利用料・カード作成費	180	0	0	180	0	0	0	0	0	180
保険料・支払手数料・雑費	0	0	21	21	48	1	1	51	169	241
協議会負担金	57	0	0	57	0	0	0	0	0	57
地域団体助成金	0	7	0	7	0	0	0	0	0	7
経常費用計	17,053	32,327	2,718	52,098	4,421	380	9,147	13,948	5,353	71,399
				73.0%				19.5%	7.5%	
当期経常増減額	△ 8,472	△ 1,428	5,366	△ 4,533	△ 2,506	813	△ 1,044	△ 2,737	3,012	△ 4,258
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
前期損益修正益	0	48	0	48	0	0	0	0	0	48
経常外収益計	0	48	0	48	0	0	0	0	0	48
(2) 経常外費用										
貸倒損失	0	51	0	51	0	0	0	0	0	51
経常外費用計	0	51	0	51	0	0	0	0	0	51
当期経常外増減額	0	△ 3	0	△ 3	0	0	0	0	0	△ 3
当期一般正味財産増減額										△ 4,261
一般正味財産期首残高										28,988
一般正味財産期末残高										24,727
II 指定正味財産増減の部										
周年事業積立	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
一般正味財産への振替額	0	△ 536	0	△ 536	0	0	0	0	0	△ 536
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 532
指定正味財産期首残高										5,672
指定正味財産期末残高										5,140
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,867

## ④財務諸表に対する注記

平成22年度より公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）に準拠して作成しております。

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
建物及び什器備品は定率法、ソフトウェアは定額法（5年）によっている。
- (2) 引当金の計上基準  
退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する額を計上している。
- (3) リース取引の計上基準  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

(単位：千円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
地域貢献引当資産	3,679	7	543	3,143
財政調整基金積立資産	11,167	24	2,000	9,191
周年事業積立金	1,993	4	0	1,997
預り敷金引当資産	366	1	0	367
退職給付引当資産	7,630	201	0	7,830
合 計	24,836	237	2,543	22,529

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：千円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
地域貢献引当資産	3,143	(3,143)	0	0
財政調整基金引当資産	9,191	0	(9,191)	0
周年事業積立金	1,997	(1,997)	0	0
預り敷金引当資産	367	0	0	(367)
退職給付引当資産	7,830	0	0	(7,830)
合 計	22,529	(5,140)	(9,191)	(8,197)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：千円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	46,976	8,773	38,204
建物附属設備	17,620	7,982	9,638
土地	15,000	0	15,000
構築物	432	299	133
ソフトウェア	356	356	0
一括償却資産	180	120	60
什器備品	211	173	37
合 計	80,776	17,704	63,072

5. 借入金の増減内訳

(単位：千円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	49,880	0	2,592	47,288
会員借入金	1,730	0	0	1,730
合 計	51,610	0	2,592	49,018

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

(単位：千円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
木造住宅耐震診断講習会	愛媛県	0	541	541	0	
応急危険度判定講習会	愛媛県	0	451	451	0	
建築士の日の諸事業等	日本建築士会連合会	0	100	100	0	
合 計		0	1,092	1,092	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：千円)

内 容	金額
経常収益への振替額 受取寄附金のうち、地域貢献引当資産の取崩収入	0
合 計	0

## ⑤ 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している為、その記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：千円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	7,630	384	0	8,014
合 計	7,630	384	0	8,014

## ⑥財産目録

令和8年3月31日現在

※千円単位で四捨五入している。(単位：千円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	預金	預金		4,396
		伊予銀行・愛媛県庁5942	一般・事業会計として	3,836
		伊予銀行・松山市役所5751	会館会計として	445
		愛媛銀行・本店営業部2707	一般・事業会計として	97
		伊予銀行・本店営業部	会館建設借入用として	11
		愛媛銀行・本店営業部	会館建設借入用として	8
	未収会費	2支部の会員	令和7年度会費未納額	72
	未収金	愛媛県下の市町他	令和7年度派遣業務委託料他	4,094
<b>流動資産合計</b>				<b>8,562</b>
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	投資有価証券	証券	会館建設借入金返済の財源として	200
特定資産	地域貢献引当資産	普通預金 伊予銀行・松山市役所支店	地域貢献事業の財源として	3,143
	調整基金積立資産	普通預金 伊予銀行・松山市役所支店	公益目的、収益、管理運営事業 の用に供している。	9,191
	周年事業積立金	普通預金 愛媛銀行・本店営業部	周年事業のための財源として	1,997
	預敷金引当資産	普通預金 伊予銀行・松山市役所支店	会館事業の預り敷金	367
その他固定資産	退職給付引当資産	普通預金 伊予銀行・松山市役所支店	従業員3名に対する退職金の 支払いに備えたもの	7,830
	建物		公益目的、収益、管理運営事業の用に供している。	38,204
	土地		同上	15,000
	建物附属設備		同上	9,638
	什器備品等		同上	170
	一括償却資産		同上	60
<b>固定資産合計</b>				<b>85,801</b>
<b>資産合計</b>				<b>94,362</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金	木造住宅耐震診断技術者他	令和7年度派遣業務委託料他	6,789
	預り金	住民税・源泉税・所得税等		309
<b>流動負債合計</b>				<b>7,098</b>
<b>(固定負債)</b>				
	長期借入金		会館建設に対する工事費の 支払いに備えたもの	47,288
	会員借入金 会館建設貸付金		会館建設に対する工事費の 支払いに備えたもの	1,730
	預り敷金	3F 建築士事務所協会	会館事業の預り敷金	366
	退職給付金引当金		従業員3名に対する退職金の 支払いに備えたもの	8,014
<b>固定負債合計</b>				<b>57,398</b>
<b>負債合計</b>				<b>64,496</b>
<b>正味財産</b>				<b>29,867</b>

## ⑦監査報告書

公益社団法人愛媛県建築士会

会長 尾藤 淳一 殿

令和8年5月15日

公益社団法人愛媛県建築士会

監事 波頭 陽一 ㊟

監事 相原 昌彦 ㊟

私たち監事は、令和7年4月1日～令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 1) 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

**令和7年度 銀行借入金の償還状況について（報告）**  
**（令和7年4月～令和8年3月）**

内 容	金額（円）
令和6年度より繰越金	917,261
寄附金	210,000
有価証券配当金	15,916
地域貢献活動委託費・建築士の日 of 行事啓発費の繰り入れ	1,223,400
テナント賃貸収入（3階 @143,500円）	1,722,000
貸会議室収入	189,000
<b>収入計①</b>	<b>4,277,577</b>
支払利息	341,172
銀行へ償還（@216,000円）	2,592,000
<b>支払計②</b>	<b>2,933,172</b>
<b>令和7年度 銀行借入返済後の残額（①-②）</b> ※令和8年度へ繰越	<b>1,344,405</b>

銀行借入（伊予銀行・愛媛銀行）	47,288,000
会員からの借入（10年経過後に償還：令和9年6月から）	1,730,000
<b>令和7年度 銀行借入・会員借入残額</b>	<b>49,018,000</b>

参考：建築士会館 工期 2018年10月1日～2019年5月15日

**(1) 令和8年度事業計画**  
(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

**I. 基本方針**

建築士会は、建築士法に位置付けられており、その目的として、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善に資するため、建築士に対する建築技術に関する研修並びに会員の指導及び連絡に関する事務を行っており、さらに、本会の定款により、県民の生命及び財産を建築物による災害から守るとともに、建築に係る県民の利益の保護及び増進並びに建築文化の振興を図り、地域社会に貢献することを目的とする。

令和8年度の愛媛県建築士会の運営に当たっての重点施策及び事業は、以下のとおりである。

**【重点施策】**

1. 講習会・研修会の実施（建築士の資質の維持・向上）  
県下の建築士等に対する講習会、研修会等の実施と受講者確保の対策を行う。
2. 健全財政への取組みについて
  - (1) 会議のWEB化、会報誌の電子化により経費を縮減する。
  - (2) 将来の正会員候補として学生会員制度を設けたことから、積極的に勧誘し定着するように方策を講じる。
  - (3) 令和9年度からの会報誌「いしづち」の完全電子化を踏まえ、発信力のある内容構成とし会員増強に繋がるように検討する。
3. 建築5団体（本会以外4団体）において締結した災害協定に基づき、具体策について団体間の協議を継続する。
4. 継続能力開発（CPD）制度及び専攻建築士制度の社会的活用の推進

**II. 個別事業の計画**

**【公益目的事業の活動】**

**1. 建築士に対する資格付与、研修、講習会に関する事業（公1）**

(1) 建築士に関する資格付与に関する事業

1) 一級建築士試験・二級建築士試験・木造建築士試験の実施

令和8年度建築士試験実施予定表（建築技術教育普及センターからの委託事業）

名称		実施時期	会場	対象者
二級建築士試験	学科	令和8年7月5日	愛媛大学	受験者
	設計製図	令和8年9月13日		
一級・木造建築士試験	学科	令和8年7月26日		
	設計製図	令和8年10月11日		

2) 建築士免許登録者の管理

ア) 一級建築士登録の受付、申請内容の審査及び登録者の閲覧等に関する業務

（日本建築士会連合会からの委託業務）

イ) 二級・木造建築士登録の受付、申請内容の審査及び免許証明書の発行並びに登録者の閲覧等に関する業務（愛媛県知事指定登録機関の業務）

ウ) 専攻建築士の認定

専攻建築士制度業務として、専攻建築士の新規(更新)募集案内を行うとともに、申請者のCPD単位の確認及び実務経歴のチェック等に関する業務

(2) 建築士の資質向上のための研修・講習 [継続能力開発 (CPD)]

建築士等を対象に講習会・研修会等を次のとおり実施する。

- 1) 一級・二級・木造建築士定期講習会の実施
- 2) 構造設計一級・設備設計一級建築士定期講習会の実施
- 3) 木造住宅耐震診断・改修設計・改修工事講習会の実施
- 4) 地震被災建築物応急危険度判定講習会の実施

令和8年度講習会、研修会等の開催実施予定表

名 称	実施時期	会 場	目標数(人)	対象者	CPD単位	備 考
一級・二級・木造 建築士定期講習	令和8年6月9日	愛媛県総合科学博物館	56	建築士	6	DVD講習
	令和8年8月21日	建築士会会議室	各20			
	令和8年10月22日					
	令和8年12月3日					
	令和9年2月9日					
構造設計一級建築士定期講習	令和8年5月19日	建築士会会議室	15	構造設計 一級建築士	6	DVD講習
設備設計一級建築士定期講習	令和8年5月20日	建築士会会議室	15	設備設計 一級建築士	6	DVD講習
監理技術者講習	令和8年5月25日	建築士会会議室	各20	建築士等	6	DVD講習
	令和8年8月3日					
	令和8年10月5日					
	令和8年12月14日					
木造住宅耐震診断講習会	令和8年7月17日	松山市	50	建築士	4	県受託
木造住宅耐震改修設計講習会	令和8年8月7日		50	建築士	4	
木造住宅耐震改修工事講習会	令和8年9月25日		50	建築士等	4	
地震被災建築物の 応急危険度判定講習会	令和8年7月2日	松山市	各50	建築士等	3	県受託
	令和9年2月頃					
既存住宅状況調査 技術者講習会	新規	令和8年10月27日	20	建築士	5	DVD講習
	更新	令和8年9月28日	20	建築士	3	DVD+講師 講習
		令和8年11月13日	20	建築士	3	
建 築 士 技 術 研 修	未定	未定	未定			

**2. 地域住民、地域団体を対象に、建築に関する相談、助言、調査、助成を行うことにより地域社会の健全な発展に寄与する事業を行う。(公2)**

(1) 地域貢献事業

建築士の努力を広く県民に周知するため、地域貢献事業を次のとおり実施する。

- 1) 住宅建築に関する講習会、講座の開催 (建築士・県民対象)
- 2) 無料住宅相談会、木造住宅耐震診断相談会の開催
- 3) 木造住宅耐震診断、改修工事促進のための啓蒙活動
- 4) 建築物見学会の開催
- 5) 小中学生を対象とした住育活動の実施
- 6) まち並みの環境美化運動の実施
- 7) 建築物の倒壊等による災害を防止するための木造住宅耐震診断等の促進に関する事業  
市町から委託を受け、木造住宅耐震診断技術者を派遣する事業を実施する。
- 8) まちづくり、伝統的建築物等に関する調査事業  
市町等が実施する伝統的建築物の保存・活用及び地域のまちづくり等に係る事業について、委託等を受け、伝統的建築物等の現況調査等及び建築・まちづくり、景観の保全等に係る調査及び研究等を行う事業を実施するとともにヘリテージマネージャーの登録と育成に努める。

(2) 地域団体助成事業

建築・まちづくり等地域に貢献する事業実施団体に活動費助成を行う。

(3) 高校生の建築甲子園表彰事業

県内の工業高等学校(建築科)に在学する生徒を対象とした「建築甲子園」を実施し、表彰等の事業を行う。

(4) 文化財・まちづくりに関する調査研究、情報提供に関する事業

- ・一般市民を対象とした建築文化市民講座の開催
- ・県内の文化財(古建築)等調査報告書の作成事業

(5) 建築に係る相談・助言及び調査等に関する事業

1) 無料住宅相談

個別・電話相談による相談の受付及び助言等を行う。

2) 歴史的建造物保存活用に関する相談

歴史的建造物を所有・管理している方々への相談窓口を設置し、歴史的建造物の保存と安全確保や活用方法等について助言等を行う。

【収益事業等】

3. 建築士会館の管理及び賃貸事業(収1)

- ・1階貸会議室：本会事務局が管理
- ・2階事務所：当会の事務局が使用
- ・3階事務所：建築士事務所協会へ賃貸

建物概要

階	用途	使用者状況	床面(m <sup>2</sup> )	月賃料(共益費除く)(円)
1	貸会議室	貸会議室として貸出(定員:30名)	48.74	19,800円/1日
2	事務所	愛媛県建築士会	55.99	—
3	事務所	愛媛県建築士事務所協会	55.99	124,300円/月

※1階貸会議室は、一般への貸し出しを行い収益を上げる。

4. 広告掲載・図書販売等に関する事業(収2)

- ・本会ホームページへの企業広告を募り収益を上げる。

5. 会員事業(他1)

本会の事業を推進するため、会費を財源に次の事業へ支出する。

(1) 会員事業

- ・日本建築士会連合会への会費負担
- ・令和8年度において、希望者のみ会誌「いしづち」を紙媒体により配布
- ・会員増強等に関する経費  
任意団体支部へ公益事業、会員増強及び支部運営の為の事業経費を負担し交付する。
- ・各委員会等旅費交通費
- ・全国大会参加登録料等

(2) 諸団体等との協業、親善を増進する事業

(3) その他の事業として以下のことを行う。

- 1) 各団体と提携し設置された協議会等に会員として参加し、活動する。
- 2) 会員の福利増進に関する事業を行う。

- ①全国大会、建築士会中四国ブロック会等への参加
- ②会員相互の福利厚生に関する事業
- ③日本建築士会連合会「けんばい」等保険制度の紹介
- ④スポーツ大会の開催

**6. 委員会活動の促進として以下のことを行う。**

- (1) 地域社会に貢献する活動の推進
- (2) 各委員会による新規事業の開拓

**7. 法人管理**

理事会、総会等の行事を次のとおり実施する。

行 事	開 催 日	場 所
理事会（第1回）	5月15日（金）	WEB
通常総会	6月15日（月）	愛媛県県民文化会館
理事会（第2回）	6月15日（月）	愛媛県県民文化会館
理事会（第3回）	8月	WEB
理事会（第4回）	11月	WEB
理事会（第5回）	1月	松山市
理事会（第6回）	3月	WEB

（開催日は予定）

## (2) 収支予算書

## 令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

※千円単位で四捨五入している。(単位:千円)

科目	予算額 (R8.4.1~R9.3.31)	決算額 (R7.4.1~R8.3.31)	差異	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益(利息)	10	18	△ 8	
特定資産運用益(利息)	20	48	△ 28	
受取会費	24,404	24,131	273	
正会員費	20,826	20,727	99	1/15現在 1,157名
準会員費	2,808	2,694	114	1/15現在 234名
賛助会員費	770	710	60	1/15現在 65社(2口が3社、5口が1社)+α
事業収益	40,593	39,154	1,439	
受託収入	36,484	36,323	161	・試験業務・定期講習5回開催 ・木耐派遣業務予定400戸 ・応急危険度判定講習 年2回・木耐講習 3回 ・既存講習(新規、更新)・監理技術者講習4回
手数料収入	2,279	1,835	444	C P D関係手数料等
図書等販売収入	930	418	512	「愛媛の古建築を訪ねて」150冊・契約書等
講習会収入	900	578	322	木耐講習(テキスト代)
会報等掲載料収入	500	633	△ 133	いしづち広告・チラシ頒布費・WEB広告
賃貸料	1,722	1,722	0	建築士事務所協会より(家賃・共益費)
受取配当金	20	16	4	
連合会受取補助金	200	100	100	講習会・研修会への助成
受取寄附金(地域団体助成)	570	543	27	
指定正味財産からの振替額	570	543	27	地域団体活動資金の取崩し
雑収益	600	566	34	
法人会計雑収入等	300	377	△ 77	総会祝儀
貸会議室収入	300	189	111	1 F会議室使用料
受取寄附金	150	210	△ 60	会館建設に対する寄附金
<b>経常収益計</b>	<b>68,789</b>	<b>67,141</b>	<b>1,648</b>	
(2) 経常費用				
(人件費)	15,392	15,222	170	
給料・手当	9,100	8,762	338	職員給与
役員報酬	4,141	3,941	200	事務局長給与・外部理事・外部監事
法定福利費	1,800	2,134	△ 334	
退職給付費用	350	384	△ 34	
(経費)	56,563	56,178	385	
派遣耐震診断費	27,456	28,005	△ 549	木耐派遣業務予定400戸分を技術者へ
連合会負担金	4,920	4,774	146	連合会への会費
地域貢献活動委託費	3,963	4,032	△ 69	
旅費交通費	2,662	1,823	840	各種講習会・委員会の交通費
通信運搬費	2,650	2,845	△ 195	
租税公課・法人税・住民税	2,581	2,444	138	固定資産、消費税等
会議費	2,506	2,125	381	各種講習会・委員会の会場借上げ費等
減価償却費	2,500	2,526	△ 26	
諸謝金・支払報酬費	1,212	742	471	各種講習会の講師、司法書士・税理士報酬
図書印刷費	1,020	1,528	△ 508	
消耗品費	730	1,043	△ 313	北 <sup>※</sup> -用紙等
図書等仕入費	630	1,018	△ 388	
保守点検費	500	509	△ 9	I <sup>※</sup> パ <sup>※</sup> -ター保守点検・警備保障・消防設備・受水槽点検
全国大会負担金	500	581	△ 81	全国大会「くま大会」登録費・交流会費
地域団体助成金	500	7	493	
水道光熱費	450	429	21	
慶弔交際費	400	410	△ 10	祝儀・香典
支払利息	350	341	9	借入返済のための利息
他団体会費・中四国ブロック会	316	316	0	
支払手数料・保険料・雑費	227	241	△ 14	会費口座引落インターネット <sup>※</sup> 手数料・ J <sup>※</sup> ミ <sup>※</sup> 回収費・火災保険料等
二級・木造カード等作成費・システム利用料	210	180	30	建築士等閲覧等業務用PC利用料
CPD負担金	130	205	△ 75	
協議会負担金	100	57	70	建築士連絡協議会負担金
応急危険度判定経費	50	0	50	
<b>経常費用計</b>	<b>71,954</b>	<b>71,399</b>	<b>555</b>	
当期経常増減額	△ 3,165	△ 4,258	1,093	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
前期損益修正益	0	48	△ 48	
経常外収益計	0	48	△ 48	
(2) 経常外費用				
貸倒損失	0	51	△ 51	
経常外費用計	0	51	△ 51	
当期経常外増減額	0	△ 3	3	
当期一般正味財産増減額	△ 3,165	△ 4,261	1,096	
一般正味財産期首残高	24,727	28,988	△ 4,261	
一般正味財産期末残高	21,562	24,727	△ 3,165	
II 指定正味財産増減の部				
周年事業積立	0	4	△ 4	
一般正味財産への振替	0	△ 536	536,469	
当期指定正味財産増減額	△ 570	△ 532	△ 38	
指定正味財産期首残高	5,140	5,672	△ 532	
指定正味財産期末残高	4,570	5,140	△ 570	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>26,132</b>	<b>29,867</b>	<b>△ 3,735</b>	

令和8年度 収支予算内訳表 (案)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

※千円単位で四捨五入している。(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計 (管理費)	合計
	公1	公2	共通	計	収1	収2	共益	計		
	資格付与 能力開発	地域貢献			会館	広告・図書	会員事業			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益 (利息)	0	0	0	0	2	0	0	2	8	10
特定資産運用益 (利息)	0	4	0	4	1	0	0	1	16	20
受取会費	0	0	8,175	8,175	0	0	8,175	8,175	8,053	24,404
正会員費	0	0	6,977	6,977	0	0	6,977	6,977	6,873	20,826
準会員費	0	0	941	941	0	0	941	941	927	2,808
賛助会員費	0	0	258	258	0	0	258	258	254	770
事業収益	9,827	29,656	0	39,483	0	1,110	0	1,110	0	40,593
受託収入	6,828	29,656	0	36,484	0	0	0	0	0	36,484
図書等販売収入	0	0	0	0	0	930	0	930	0	930
講習会収入	900	0	0	900	0	0	0	0	0	900
手数料収入	2,099	0	0	2,099	0	180	0	180	0	2,279
会報等掲載料収入	0	0	0	0	0	500	0	500	0	500
賃貸料	0	0	0	0	1,722	0	0	1,722	0	1,722
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20
連合会受取講習会補助金	100	100	0	200	0	0	0	0	0	200
受取寄附金 (地域団体助成)	0	570	0	570	0	0	0	0	0	570
指定正味財産からの振替額	0	570	0	570	0	0	0	0	0	570
雑収益	180	0	0	180	300	0	0	300	120	600
法人会計雑収入	180	0	0	180	0	0	0	0	120	300
貸会議室収入	0	0	0	0	300	0	0	300	0	300
受取寄附金	0	0	12	12	0	0	0	0	138	150
<b>経常収益計</b>	<b>10,107</b>	<b>30,330</b>	<b>8,187</b>	<b>48,624</b>	<b>303</b>	<b>1,110</b>	<b>8,175</b>	<b>9,588</b>	<b>8,355</b>	<b>68,789</b>
(2) 経常費用										
(人件費)	11,585	979	0	12,565	1,713	146	391	2,249	578	15,392
給料・手当	6,843	755	0	7,599	1,019	146	200	1,365	137	9,100
役員報酬	3,129	138	0	3,267	457	0	126	583	291	4,141
法定福利費	1,350	72	0	1,422	198	0	54	252	126	1,800
退職給付費用	263	14	0	277	39	0	11	49	25	350
(経費)	5,829	31,833	1,541	39,204	3,690	443	8,279	12,412	4,947	56,563
派遣耐震診断費	0	27,456	0	27,456	0	0	0	0	0	27,456
連合会負担金	2,755	295	0	3,050	0	0	738	738	1,132	4,920
地域貢献活動委託費	0	2,181	0	2,181	0	0	1,781	1,781	0	3,963
旅費交通費	406	725	0	1,131	50	0	1,281	1,331	200	2,662
通信運搬費	128	109	0	237	3	0	2,166	2,169	244	2,650
租税公課・法人税・住民税	150	0	900	1,050	1,021	270	15	1,306	225	2,581
会議費	397	304	0	701	0	0	405	405	1,400	2,506
減価償却費	0	0	641	641	1,405	43	43	1,491	368	2,500
謝礼金・支払報酬費	680	92	0	772	0	0	0	0	440	1,212
図書印刷費	25	49	0	74	0	0	919	919	27	1,020
消耗品費	216	101	0	316	43	0	249	292	122	730
図書等仕入費	500	0	0	500	0	130	0	130	0	630
全国大会負担金	0	0	0	0	0	0	500	500	0	500
地域団体助成金	0	500	0	500	0	0	0	0	0	500
保守点検費	0	0	0	0	500	0	0	500	0	500
水道光熱費	78	21	0	99	248	0	62	310	41	450
慶弔交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	400	400
支払利息	0	0	0	0	350	0	0	350	0	350
他団体会費・中四国ブロック	0	0	0	0	0	0	120	120	196	316
支払手数料・保険料・雑費	5	0	0	5	70	0	0	70	152	227
CPD負担金	130	0	0	130	0	0	0	0	0	130
システム利用料	110	0	0	110	0	0	0	0	0	110
協議会負担金	100	0	0	100	0	0	0	0	0	100
二級・木造カード等作成費	100	0	0	100	0	0	0	0	0	100
応急危険度判定経費	50	0	0	50	0	0	0	0	0	50
<b>経常費用計</b>	<b>17,415</b>	<b>32,812</b>	<b>1,541</b>	<b>51,768</b>	<b>5,403</b>	<b>589</b>	<b>8,670</b>	<b>14,662</b>	<b>5,524</b>	<b>71,954</b>
<b>公益比率</b>				<b>71.9%</b>				<b>20.4%</b>	<b>7.7%</b>	
2. 経常外増減の部										
当期経常増減額	△ 7,308	△ 2,483	6,646	△ 3,144	△ 5,101	521	△ 495	△ 5,074	2,831	△ 3,165
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,308	△ 2,483	6,646	△ 3,144	△ 5,101	521	△ 495	△ 5,074	2,831	△ 3,165
一般正味財産期首残高										24,727
一般正味財産期末残高										21,562
II 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額		△ 570		△ 570						
当期指定正味財産増減額	0	△ 570	0	△ 570	0	0	0	0	0	△ 570
指定正味財産期首残高										5,140
指定正味財産期末残高										4,570
III 正味財産期末残高										26,132

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定	なし	
借入先	金額	用途
	円	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定	なし	
設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法又は 取得資金の用途
	円	

## 議案第3号 公益認定法改正に伴う定款改正について（議決）

令和7年4月1日施行された「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の一部を改正する法律」に対応するため、下記事項について定款を変更する。

### ① 外部理事及び外部監事の配置と報酬額の決定プロセスについて追記

外部理事及び外部監事については、法施行後の最初の役員改選時（本会においてはR8年度総会）において配置が義務付けられており、配置と報酬額の決定プロセスについて、公益法人としてのガバナンス・透明性の観点から定款を改正し規定する。

### 改正条文

第22条 外部理事・外部監事の定義を規定。なお、監事は必ず配置することが義務付けられていることから「置く」、理事は小規模会計の場合は配置義務がないことから「置くことができる」と規定した。

※小規模会計とは、収益及び費用・損失が何れも3,000万円未満の場合をいう。

第28条 役員のうち報酬を支給できる者の規定であるが、新たに配置される外部理事・外部監事を規定するとともに、従来規定されていた員外監事については、配置しないこととしたため削除した。

なお、外部理事・外部監事の報酬額は令和7年度の第6回理事会において「役員の報酬及び費用弁済に関する規程」を改正し、本総会に於いて定款改正が議決されることを条件に議決されている。

### ※外部理事、外部監事、員外監事の役割

外部理事：利害関係のない第三者的な視点で、意思決定の透明性、不正防止・コンプライアンス強化、利益相反の排除及び公益性の確保の確認。

外部監事：内部ガバナンスの観点からの監査業務の執行。

員外監事：会計の専門家として会計監査（会計帳簿・財務諸表の正確性、不正経理のチェック、予算執行の妥当性、財務リスクの発見）を行う。

第29条の2 利益相反の排除の条文を追加。

### ② 毎年の公益目的取得財産額の算定条文の削除

法改正に伴い毎年の算定義務がなくなったために、規定条文である第45条を削除する。

（算定するとする制度は存続している）

新旧対照表

太字：改正新旧部分

改正後	現行
<p>公益社団法人愛媛県建築士会定款 公益社団法人愛媛県建築士会 (略)</p> <p>(役員の設置) 第22条 本会に、次の役員を置く。<b>ただし、ここでいう外部理事とは「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」第5条第15号に、外部監事とは同法同条第16号に定める要件にそれぞれ該当する者とする。</b></p> <p>(1) 理事 10名以上20名以内 (<b>うち外部理事1名以上を置くことができる</b>)</p> <p>(2) 監事 3名以内 (<b>うち外部監事1名以上を置く</b>)</p> <p>(略)</p> <p>(役員の報酬等) 第28条 (略) 2 常勤の理事、<b>外部理事及び外部監事</b>に対しては、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。</p> <p>(略)</p> <p>(利益相反の排除) 第29条の2 <b>理事及び監事は、本会の利益と自己又は第三者の利益が相反する事項について、議決に参加してはならない。</b></p> <p>2 <b>外部理事及び外部監事は、利益相反の防止に特に留意し、必要に応じてその状況を理事会に申告しなければならない。</b></p> <p>(略)</p> <p>(削除) 第45条 以下、条番号を一つ繰り上げる。</p>	<p>公益社団法人愛媛県建築士会定款 公益社団法人愛媛県建築士会 (略)</p> <p>(役員の設置) 第22条 本会に、次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事 10名以上20名以内</p> <p>(2) 監事 3名以内</p> <p>(略)</p> <p>(役員の報酬等) 第28条 (略) 2 常勤の理事及び<b>会計の専門家である非常勤の員外監事</b>に対しては、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。</p> <p>(略)</p> <p>追加</p> <p>(略)</p> <p>(公益目的取得財産残額の算定) 第45条 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。</p>

議案第4号 令和8・9年度 本会役員(理事・監事)の選任について〔議決〕

NO	役 職	氏 名	重任・就任の別	選 定 理 由
1	理事候補	尾藤 淳	就任	四国中央支部推薦
2		宮崎 秀俊	重任	新居浜支部推薦
3		山本 宏	就任	西条支部推薦
4		曾我部 準	重任	今治支部推薦
5		花岡 直樹	重任	会長立候補者
6		井上 竜治	重任	松山支部推薦
7		松平 定真	就任	松山支部推薦
8		窪田 博文	重任	伊予支部推薦
9		仲尾 和彦	重任	大洲支部推薦
10		藤川 広治	重任	八幡浜支部推薦
11		松山 清	重任	西予支部推薦
12		藤井 英樹	就任	宇和島支部推薦
13		大内 雄志	就任	青年委員会推薦
14		田中 陽子	就任	女性委員会推薦
15		池内 誠喜	重任	会長推薦 (事務局長)
16		和田 崇	就任	会長推薦 (事業推進)
17		下元 美恵	就任	会長推薦 (女性正会員)
18		安藤 雅人	就任	会長推薦 (建築行政OB)
19		芳我 保男	就任	会長推薦 (外部理事)
1	監事候補	城戸 一也	就任	会長推薦 (西条・今治・宇和島支部推挙)
2		相原 昌彦	重任	会長推薦 (松山支部推挙)
3		門田 正剛	就任	会長推薦 (外部監事)

## 議案第5号 入会金及び会費の一部免除について〔議決〕

愛媛県建築士会の会員獲得のため、建築士試験合格者及び既登録者を対象に、入会金及び会費の一部を免除することにより、会員増が望めるため「入会促進キャンペーン」を実施したい。

### 1. 入会金免除について

- (1) 実施時期 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
- (2) 対象者 愛媛県建築士会に入会しようとする者
- (3) 免除額 入会金 2,000円

### 2. 建築士試験合格者の会費免除について

- (1) 免除期間 令和8年12月から令和9年3月までの4か月分
- (2) 対象者 令和8年建築士試験合格者
- (3) 免除額 会費 正会員 6,000円（月割り会費1か月1,500円で計算）  
準会員 4,000円（月割り会費1か月1,000円で計算）

議案第6号 令和8.9年度 本会、会長、副会長、常務理事について〔報告〕

令和8.9年度 公益社団法人愛媛県建築士会役員名簿

NO	役職	氏名	重任・就任の別	選 定 理 由
1	会 長 (代表理事)	花岡 直樹	重任	理事会合意
2	副会長 (業務執行理事)	宮崎 秀俊	重任	理事会合意 (東予地区4理事合意)
3	副会長 (業務執行理事)	松山 清	重任	理事会合意 (南予地区4理事合意)
4	常務理事 (業務執行理事)	曾我部 準	重任	会長推薦
5	常務理事 (業務執行理事)	藤井 英樹	就任	会長推薦
6	常務理事 (業務執行理事)	池内 誠喜	重任	会長推薦 (事務局長)
7	理 事	尾藤 淳	就任	
8	理 事	山本 宏	就任	
9	理 事	井上 竜治	重任	
10	理 事	松平 定真	就任	
11	理 事	窪田 博文	重任	
12	理 事	仲尾 和彦	重任	
13	理 事	藤川 広治	重任	
14	理 事	和田 崇	就任	
15	理 事	大内 雄志	就任	
16	理 事	田中 陽子	就任	
17	理 事	下元 美恵	就任	
18	理 事	安藤 雅人	就任	
19	理 事	芳我 保男	就任	
1	監 事	城戸 一也	就任	
2	監 事	相原 昌彦	重任	
3	監 事	門田 正剛	就任	

注) NO.1~6までの役職者は、候補者である。  
総会と同一日に開催される理事会において、正式決定される予定である。

議案第7号 令和8.9年度委員会委員について〔報告〕

令和8.9年度委員会名簿

◎委員長

○副委員長

(令和8年5月15日 第1回理事会承認)

委員会名		氏名	支部	委員会名		氏名	支部
総務・企画 (13人)	◎	白石 学	松山	文化財・まちづくり (15人)	◎	峰岡 秀和	松山
	○	政石 信行	新居浜		○	久保 孝	松山
	○	井上 竜治	松山		○	和田 崇	松山
		尾藤 淳	四国中央			大西 千里	四国中央
		藤田 裕也	西条			合田 純	四国中央
		重松憲太郎	今治			神野 光英	新居浜
		河野 行信	松山			国宇順一郎	西条
		長岡 康広	松山			波頭 陽一	今治
		山本 武義	伊予			中山百合子	松山
		神田 孝一	大洲			宮内 健志	松山
		米澤 祐介	八幡浜			福岡 強	伊予
		松山 清	西予			菅野 隆次	大洲
		池田千代一	宇和島			眞田井良子	八幡浜
教育・事業 (14人)	◎	大野 仁	松山			渡辺 建文	西予
	○	相原 昌彦	松山			酒井 純孝	宇和島
	○	山内 真一	西予	青年 (13人)	◎	大内 雄志	松山
		稲村 聡	四国中央		○	片岡 晶子	松山
		岡田 陽英	新居浜		○	濱田 敏宏	宇和島
		野口 雄司	西条			星川 知毅	四国中央
		藤村 祐介	今治			伊藤 大樹	新居浜
		水口喜久美	松山			塩出 佳大	西条
		山内 知照	松山			今井このみ	今治
		横田 彩	松山			河田 大樹	松山
		久保 貴義	伊予			辻川晃太郎	松山
		毛利 政友	大洲			大島 隆史	伊予
		氏間 貴則	八幡浜			徳山 昌弘	大洲
	酒井 久和	宇和島			宮本 貴司	八幡浜	
情報・広報 (12人)	◎	大平 将司	伊予			和氣 巨秀	西予
	○	渡邊 道彦	松山	女性 (10人)	◎	田中 陽子	宇和島
	○	宇都宮勇夫	八幡浜		○	永井 由起	松山
		高橋 智洋	四国中央		○	八束智恵美	松山
		瀬尾 祐貴	新居浜			藤田 有香	新居浜
		高木 伸幸	西条			入船 安紀	松山
		長井 信彦	今治			大塚美由紀	松山
		一之瀬佳緒理	松山			川崎 陽子	松山
		河合 優志	松山			鷺尾ひろみ	松山
		西岡亜有美	松山			下元 美恵	西予
		西森 勉	松山			尾崎 千尋	宇和島
		森川 晴喜	宇和島				

[参考] 令和8年度建築士会関係行事予定

開催日	行事名	場所
5月15日(金)	会計監査・第1回理事会	事務局・WEB
5月26日(火)	建築士事務所協会との親睦ゴルフコンペ	松山市
6月13日(土)	青年・女性建築士の集い中国四国ブロック香川大会	香川県
6月14日(日)	第1回中国四国ブロック青年・女性建築士協議会合同理事会	
6月15日(月)	(公社)愛媛県建築士会 令和7年度通常総会	愛媛県県民文化会館
6月15日(月)	第2回理事会	愛媛県県民文化会館
6月16日(火)	連合会定例理事会・士会長合同会議・通常総会	東京都
6月25日(木)～26日(金)	第1回中国四国ブロック総会及び第1回会長会議	香川県
7月5日(日)	二級建築士「学科」試験	愛媛大学
7月19日(日)～20日(月祝)	全国女性建築士連絡協議会	東京都
7月26日(日)	一級・木造建築士「学科」試験	愛媛大学
8月	第3回理事会	WEB
9月13日(日)	二級建築士「設計製図」試験	愛媛大学
9月18日(金)	中国四国ブロック事務局長会議	岡山県
10月11日(日)	一級・木造建築士「設計製図」試験	愛媛大学
10月15日(木)	連合会定例理事会・士会長合同会議	群馬県
10月16日(金)	第68回建築士会全国大会「ぐんま大会」	
10月31日(土)～11月1日(日)	中国四国ブロック若手建築志(士)交流会in高知	高知県
10月	2026えひめ暮らしと住まいフェア	アイテムえひめ
11月5日(木)～6日(金)	中国四国ブロック職員会議	香川県
11月20日(金)	第2回中国四国ブロック会長会議	岡山県
未定	中国四国ブロックまちづくり委員長会議	岡山県
11月	青年委員会主催支部対抗ソフトバレーボール大会	南予
11月	中間監査・第4回理事会	事務局・WEB
11月	第2回中国四国ブロック青年・女性建築士協議会合同理事会	岡山県
1月	第5回理事会	松山市
1月29日(金)～30日(土)	全国まちづくり委員長会議・第34回まちづくり会議	京都府
2月19日(金)	全国職員会議	東京都
2月26日(金)	第3回中国四国ブロック会長会議	岡山県
2月	第3回中国四国ブロック青年建築士協議会理事会	岡山県
3月	第6回理事会	WEB
3月	全国青年委員長会議	未定